

令和5年6月22日
文教・福祉常任委員会資料
健康長寿部長寿生きがい課

令和4年度宇治市西小倉地域福祉センターの指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第11条に基づき、別紙のとおり報告いたします。

令和4年度事業報告書

令和5年5月30日

施設名	宇治市西小倉地域福祉センター
団体名	一般財団法人 宇治市福祉サービス公社
代表者名	理事長 塚原理俊

(1)業務実施状況報告(令和4年度)

【管理運営の方針と結果】

「利用者とともに、市民とともに～利用者本位のあたたかいサービスの提供」をモットーに以下の運営方針を掲げた。

—運営方針—

- ・ 地域に根ざした福祉活動の拠点
- ・ 地域福祉活動の交流の場
- ・ 市民のニーズに合った施設
- ・ 安全で安心な施設

—結果—

- ・ 西小倉地区社会福祉協議会給食部「一人暮らし老人配食サービス」の活動拠点等、31の登録団体の活動拠点として会場を提供。
- ・ 施設の清掃、エレベーターの点検保守、風呂・貯水槽の水質検査、消防設備点検等を実施。
- ・ 定期的な修繕により快適で安全な施設管理を実施。
- ・ 消防訓練(非常災害訓練)の実施
- ・ 防犯カメラの設置(自動販売機設置)

【施設の平等利用の考え方と実施した対策】

—平等利用の考え方—

- ・ 西小倉地域福祉センターは常に利用者にかかれたものとし、公の施設であることを念頭におき、センター利用者に対し、公平な運営を行った。

—実施した対策—

- ・ 新規にセンターの使用登録を希望する団体に対して、条例、運営規程などに照らし、事業実施の目的、対象者を総合的に判断する中で、管理運営委員会の判断に基づき使用団体として認めるように努めた。

【施設管理状況】1. 利用拡大の取組結果

【令和4年度の取組結果】

1. 地域福祉センター管理運営委員会 年2回(令和4年9月30日 令和5年3月10日)開催し、各部屋及び浴室一般開放の利用者数・利用回数の報告並びに登録団体の年間利用状況の報告を行い、併せて各委員(団体代表者等)にセンター利用の拡大をお願いした。
2. 新規登録団体の受け入れ 2件
3. 各地域団体の開催する定例会議及びイベント等へ積極的に参加し、センターの利用にかかる啓発を行った。
4. コミュニティカフェの開催
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。
5. 地域福祉の集いの開催
「第11回西小倉地域福祉センター地域福祉の集い」を令和5年3月4日に開催計画をしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

【令和3年度の取組結果】

1. 地域福祉センター管理運営委員会 年2回(令和3年7月19日 令和4年3月15日)開催し、各部屋及び浴室一般開放の利用者数・利用回数の報告並びに登録団体の年間利用状況の報告を行い、併せて各委員(団体代表者等)にセンター利用の拡大をお願いした。
2. 新規登録団体の受け入れ 3件
3. 各地域団体の開催する定例会議及びイベント等へ積極的に参加し、センターの利用にかかる啓発を行った。
4. コミュニティカフェの開催
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。
5. 地域福祉の集いの開催
「小地域福祉活動を通した新しいつながり、絆づくり」として、「広げよう地域の輪！新しい支えあいの輪！第11回西小倉地域福祉センター地域福祉の集い」を令和4年3月5日に開催計画をしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

【施設管理状況】2. 広報実施結果

- ・ センター受付窓口や書棚にてセンターパンフレットや市の委託事業のリーフレットを設置する他、掲示板、ホームページのブログ等を活用しセンター行事の広報を行い利用促進に努めた。また、幅広く各団体にセンター利用していただけるよう、空き情報を管理運営委員に提供するなど利用促進に努めた。
- ・ 感染症対策として、保健所等の最新情報を掲示し、感染予防に向けた情報提供に努めた。
- ・ 貸館案内板の掲示。

【施設管理状況】3. 職員配置状況

センター長	1名(宇治市福祉サービス公社西小倉事業所所長兼任)
受付及び管理職員 及び営繕	4名(西小倉デイサービスセンター長、デイサービスチーフ、事業所事務、 管理人)
浴室清掃	5名(西小倉デイサービスセンター補助員兼任)

【施設管理状況】4. 地域、関係機関、団体、登録団体等との連携結果

—連携の考え方—

- ・ 宇治市や住民団体等との共同イベント等を積極的に進めるとともに、それらが開催するイベント等へ積極的に支援・協力をする。

—連携の結果—

1. 西小倉地域福祉まつりの共催、式典会場として予定していたが中止となった。
2. Bタイプリハビリ教室の会場として研修室及び地域交流室を提供。
3. 「地域福祉の集い」の開催は中止し、郵送による更新手続きを実施した。
4. 各種団体が開催する定例会並びにイベント等に参加し、地域団体との連携強化を図った。
5. 管理運営委員会を定期開催し、センターの現状課題、取組内容、新規登録団体の承認、地域課題の共有などを行った。(新規登録団体申請 2団体承認)

【施設管理状況】5. トラブル対応、防犯、防災対策状況

1. 消防訓練の実施 2回(令和4年10月25日、令和5年3月30日(通報訓練))
2. 施設管理人による定期防犯・防火巡回の実施。
(小学校の長期休業期間については、駐輪場の整理及びデイサービス送迎時の安全対策を実施)
3. 安全運転管理者研修への参加。
4. 警備保障会社による通報点検の実施。
5. 設備の不良等発見した場合は速やかに対応するほか、担当課に報告し、事故防止に努めた。
6. 不要備品の整理を行い、防火、事故防止に努めた。
7. マナー向上のための啓発案内板の掲示や声かけによる安全な利用の推進。(デイルーム)
8. 館内での衝突事故防止の観点からひらがなで記載したポスター掲示を行い、安全対策を実施した。
9. 植木の剪定を行い、防犯対策の向上を図った。(随時)
10. 図書館利用者の増加する期間の対応について、臨時駐輪場を常設し、事故防止に努めた。
11. 地元自治連合会が開催する合同防災訓練は中止。
12. 夜間敷地内への無断侵入に対応するため、玄関エントランスにセンサーライトを設置継続。
13. 靴の履き間違いへの対応として啓発案内板を設置継続。
14. 消防設備の点検、修繕の実施。(令和4年8月、令和5年2月)
15. フロン排出抑制法に伴うエアコン設備点検の実施。
16. 昨年度に引き続き、宇治市総務課の安全・安心なまちづくりの推進の取り組みに協力し、防犯カメラ付き自動販売機設置を継続した。
17. 2階のトイレ個室(男性用1・女性用2・多目的1)に、喫煙と火災の防止のため煙感知器を設置を継続し、喫煙者に敷地内禁煙の旨を周知した。

【施設管理状況】6. 利用者要望の把握状況及び実施策

1. 利用者と積極的にコミュニケーションを図る中で、センターへの要望はもとより、生活全般での困りごと等も伺い、必要に応じ、西宇治地域包括支援センターや居宅介護支援事業所と連携し対応した。
2. 西宇治地域包括支援センター、担当民生委員、行政等と連携し、様々な生活課題を抱えたセンター利用者へ適切な支援を行った。
3. 敷地内禁煙を継続実施した。

【サービス向上取組内容】

【令和4年度の取組結果】

1. 加盟登録団体の状況確認の実施

現在当館の使用登録団体を対象に、今後の当センターでの活動意向の確認を含め年に一度の更新制度を導入しており、確認と更新を行った。

2. 宇治市長寿生きがい課と協議の上、修繕等を実施した箇所

- ・ ボランティアルームのブラインドの更新に合わせて、カーテンに変更 令和4年11月
- ・ 地域交流室のフロアカーペットの清掃 令和5年3月

【令和3年度の取組結果】

1. 加盟登録団体の状況確認の実施

現在当館の使用登録団体を対象に、今後の当センターでの活動意向の確認を含め年に一度の更新制度を導入しており、確認と更新を行った。

2. 宇治市長寿生きがい課と協議の上、修繕等を実施した箇所

- ・ 施設電話の液晶パネル交換 令和3年9月
- ・ 施設電灯盤の取替工事 令和4年3月
- ・ デイルームへのホワイトボード設置 令和4年3月

【管理経費縮減の具体策と結果】

【令和4年度の取組結果】

1. 各部屋のエアコン横に室温計を設置し、節電、温度管理の啓発を実施。
2. 営業終了後、各部屋のエアコン設定温度を日々夏場28度、冬場20度にリセットを行う。
3. エアコンフィルターの定期的な清掃を実施(年2回)
4. 定期巡回を実施し、修繕箇所、水漏れの早期発見に努めた。
5. 蛍光灯の間引き消灯を行う。(2階廊下で実施)
6. デマンド監視装置の活用による最大電力量の抑制に努め、契約電力の上昇を防止した。

上記の通り経費縮減取組を実施したものの、燃料費高騰に伴う電気料金、ガス料金の価格高騰の影響により、全体としては前年度から増加した。

令和2年度から令和4年度の経費(光熱水費)実績

(単位:千円、%)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比
電気	1,539	1,520	3,168	208.4
ガス	539	591	858	145.2
水道	1,029	1,006	1,097	109.0
合計	3,107	3,117	5,123	164.4

【令和3年度の取組結果】

1. 各部屋のエアコン横に室温計を設置し、節電、温度管理の啓発を実施。
2. 営業終了後、各部屋のエアコン設定温度を日々夏場28度、冬場20度にリセットを行う。
3. エアコンフィルターの定期的な清掃を実施(年2回)
4. 定期巡回を実施し、修繕箇所、水漏れの早期発見に努めた。
5. 蛍光灯の間引き消灯を行う。(2階廊下で実施)
6. デマンド監視装置の活用による最大電力量の抑制に努め、契約電力の上昇を防止した。

【管理能力】職員研修計画と実施状況

—職員研修計画—

1. 施設管理人に対する接客研修の実施。
2. 当センターに勤務する従業員の施設管理に関する研修。

—実施状況—

1. 年1回施設管理人とヒアリングを行い、管理人業務指導を行った。
2. 年間研修計画に基づき、感染症予防研修、接客研修、個人情報、人権研修等のテーマを設定し実施した。
3. 事業所所属の職員が認知症カフェに参加し、認知症の方でも適切に対応できるよう基礎知識の習得を行った。
4. 管理マニュアルを策定し、定期的な見直しを行い、均一なサービス品質の確保を行った。

【個人情報保護措置と実施状況】

- ・ 当法人が定める「個人情報保護規程」に基づき、基本方針及び利用目的を掲げ、個人情報の漏洩、滅失、毀損の防止、その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じた。
- ・ 令和4年度において個人情報の開示請求はなかった。

【情報公開対応と実施状況】

- ・ 文書の開示等情報公開については当法人が定める「情報公開規程」に基づき取り扱った。
- ・ 令和4年度において情報公開請求はなかった。

【その他】特記すべき事項

- ・ 入浴サービスは、併設のデイサービスセンターの施設利用者の感染拡大防止を第一に勘案し、年間を通じて休止
- ・ 新型コロナウイルス感染症の基本的な感染対策として、遮蔽板や手指用アルコールを設置するとともに、利用後の備品のアルコール消毒を徹底
- ・ 感染者が出た場合は、同じ時間帯に利用された方と連絡が取れるよう、利用者の把握を徹底

(2)施設利用状況報告(令和4年度)

【施設利用状況】1. 入館者数

令和3年度から令和4年度の入館者数

(単位:人、%)

区分	令和3年度	令和4年度	前年度比
デイルーム	788	992	125.9
浴室	0	0	—
料理教室	2,065	3,302	159.9
地域交流室・研修室	6,222	9,016	144.9
ボランティアルーム	2,112	3,645	172.6
合計	11,187	16,955	151.6

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、浴室休止

【施設利用状況】2. 貸館状況

令和3年度から令和4年度の貸館状況

(単位:人、%)

区分	件数 人数	令和3年度	令和4年度	前年度比
料理教室	件数	127	222	174.8
	人数	2,065	3,302	159.9
地域交流室 ・研修室	件数	265	390	147.2
	人数	6,222	9,016	144.9
ボランティアルーム	件数	207	316	152.7
	人数	2,112	3,645	172.6
合計	件数	599	928	154.9
	人数	10,399	15,963	153.5

(3)管理経費収支状況報告(令和4年度)

(単位:千円)

施設名		宇治市西小倉地域福祉センター			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの 指定管理料	8,859	10,598	指定管理料	10,598
	その他	0	0		
収入合計(A)		8,859	10,598		
支出	人件費	2,235	2,281	賃金・法定福利費等	
	事務費	117	107	需用費、通信運搬費	
	管理費	6,507	8,210	光熱水費 委託料 修繕料	5,123 2,955 132
	事業費	0	0		
	その他	0	0		
支出合計(B)		8,859	10,598		
収支(A)-(B)		0	0		

※ 1年間の収支を記入すること(年度途中開館の場合は開館から年度末まで)
内容は詳細に記入し別途資料がある場合は添付すること

(4) - 1 事業実施状況報告(令和4年度)

※事業＝公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数

(4)-2 事業収支状況報告(令和4年度)

団体名 一般財団法人 宇治市福祉サービス公社

(単位:千円)

事業名	事業実施予算・決算等							
	参加人数 1人あたり 参加費	収支 (A)-(B)	収入		支出(B)			
			市からの 委託料	参加費 (A)	講師 謝金	材料費 等	その他	
計								

※ 各欄上段=予定額、下段=実績で記入すること